

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
越前市	帆山町	令和2年2月	平成28年3月

集落座談会: 令和2年2月9日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	13.5 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	9.2 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	2.1 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.9 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.0 ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作者の高齢化が進んでいる。</li> <li>・農業にビジネスとしての魅力がないため、後継者がいない。</li> <li>・宅地化が進んでおり、大規模での農業が難しくなりつつある。</li> </ul>
--

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の担い手に限らず、地区外の担い手への委託も検討していく。
株式会社越前たけふファームへの委託を検討する(条件が合えば)。
若い人とコミュニケーションをとり、集落の農業について共通理解をえることを目指し、非農家も加わって、水の管理、畦の草刈りを行っていく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向			備考
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲	
集	集落営農組織A	水稲	2.9 ha	水稲	2.9 ha		
法	法人A	水稲	1.7 ha	水稲、麦	1.7 ha		
法	法人B	水稲育苗	70000 箱	水稲	0.0 ha		R2.2新規追加 将来的に水田受託予定
計	3 人		4.6 ha		4.6 ha		

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)
